

阿南市文化財講座

第6回

暮らしと寺院

その文化的役割

光明寺住職

浅川 雄康さん

はじめに「寺院とは」
寺院は、単なる宗教施設ではなく、昔も今もさまざまな目的で使用されている。昔においては役場的な役割を果たし、寺子屋として活用される教育施設でもあった。現在では、写経や座禅などの精神修養道場、美術展や音楽会などの文化的活用、保育や災害避難施設など、多目的に使われている。

寺院の自然環境や建造物には、宗教・文化・美術・民俗等さまざまな要素が含まれている。例えば、寺にある池は極楽の蓮池を表し、その中にある島や橋は、此岸から彼岸に渡ることを意味している。その他、屋根に使用されている鬼瓦、何気なく飾られている掛け軸に至るまで、建物の内外を問わず、寺院に置かれてあるものには意味がある。

暮らしに根ざした仏教
私たちの暮らしと仏教の教えは、至る所で関わっている。その例をいくつか紹介しよう。
毎年、「盂蘭盆会」には地獄・極楽絵図が開帳になるが、昔は孫を連れた年寄りや、「嘘をついたら閻魔さんに舌を抜かれる」などと、子どもたちに「六道輪廻」の戒めを教え、躰をしていた。
また、昔話の中にも、仏教の教えは多く存在する。仏教の「因果応報」は、自分の行いの結果が、自身への報いとして受ける「自業自得」から、極楽浄土に生まれ変わるために「悪因苦果」を戒め、「善因楽果」を進める生き方として、「勧善懲悪」を子どもたちに、昔話を通じて教えた。「善因楽果」の代表的な話は、『笠地蔵』や、『ふんぶく茶釜』。「悪因苦果」としては、『かちかち山』に『猿蟹合戦』。「勧善懲悪」は時代劇にも多く見られる。
ところで、寺の住職の呼び方としては、上記の住職の他に、「和尚」「上人」「お坊さん」等がある。また、阿波弁では「おじゅつさん」や、「いんげんさん」、大阪では「おっさん」



蓮池 (此岸と彼岸を表す)

まとめ

寺院は、今も昔もさまざまな目的で使用され、仏教の教えと共に、人々の生活になじんでいる。
東日本大震災後に、チベットのダライ・ラマが来日したが、その際に彼は「利他心」という言葉を、日本人に残した。「利他」とは、自分の利益を後にして、他者を利すること優先する生き方である。
ダライ・ラマが、数ある仏教の教えの中から、被災した日本人に残した言葉は、「般若心経」の解説の一つである「利他心」であった。それは、私たち日本人の「生きる意味」につながるのである。



阿波人形浄瑠璃芝居 中村園太夫座 (岡花座) 公演

新野町岡花地区に伝わる人形座「中村園太夫座」は、地区の名前から「岡花座」と呼ばれ親しまれており、伝承の技芸は、新野中学校民芸部など若い人たちにも受け継がれています。郷土の誇り「阿波人形浄瑠璃」の舞台をお楽しみください。今年、オペラ歌手の山中雅博さんの歌声もお楽しみいただけます。

日時 1月25日(日) 13:00開演 (12:30開場)

場所 夢ホール (文化会館)

演目

①式三番叟②傾城阿波の鳴門(伝承) 順礼歌の段【人形:新野中学校民芸部】③恵比寿舞④絵本太功記十段目尼崎の段

ゲスト 山中雅博 (テノール歌手)

入場料 200円 (高校生以下無料)

チケット販売場所

文化会館、情報文化センター、市民会館、平惣書店 (阿南センター店、羽ノ浦国道店)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※無料託児あり (1週間前までに要申込)

問い合わせは 文化会館 (☎21-0808) へ



葉加瀬太郎 Best Acoustic Tour “エトピリカ”

台風19号により延期していましたが、コンサートを開催します。

日時 1月15日(木) 18:30開演 (18:00開場)

場所 市民会館

入場料 全席指定 7,560円

(3歳以上有料・当日500円増し)

※3歳未満の入場はご遠慮ください。

問い合わせは

市民会館 (☎22-7000) へ



明治大学マンドリン倶楽部演奏会 前売りチケット発売!

クラシックからポップスまで、懐かしく、親しみやすい音色のマンドリンで奏でる明大マンドリン倶楽部の演奏を存分にお楽しみください。

日時 3月5日(木) 18:30開演 (18:00開場)

場所 コスモホール

(情報文化センター)

ゲスト 日野美歌

入場料 全席自由 2,500円

※お得なセット券(2枚セット4,500円、3枚セット6,000円)も発売します。

※いずれも当日500円増し。

チケット発売開始日 1月10日(土)

チケット販売場所

情報文化センター、文化会館、市民会館、ミリカホール、平惣書店ほか

問い合わせは 情報文化センター (☎44-5000) へ



望遠鏡でさぐるオリオン座 (有料)

冬の星座を代表するオリオン座の見えるころを、大型望遠鏡を使って探ります。

日時 1月11日(日) 午後7時〜9時

参加方法 開始時刻までに科学センターにお越しください。予約は不要。

参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

※悪天候の場合は中止します。

わくわく科学の広場 「ペットボトルの輪を作って飛ばそう」 (無料)

日時 1月12日(月) 午前10時30分〜午後1時30分の2回

参加方法 開始時刻までに科学センターにお越しください。予約は不要。

コズミックカレッジ 参加者募集 (有料・要申込)

体験型天文講座「コズミックカレッジ」はJAXAから補助を受け、1日かけて、宇宙や天文に関する工作・実験などを行います。

▼キッズコース

対象 小学1年〜3年生とその保護者

日時 2月14日(土)

午前10時〜午後3時

定員 25組50人(先着順)

▼ファンダメンタルコース

対象 小学4年生〜中学生

日時 2月15日(日)

午前9時30分〜午後4時

定員 30人(先着順)

参加方法 参加申込み用紙(1月中旬に学校を通じて配布)に必要事項を記入して、科学センターに持参または郵送してください。ホームページからも申し込みできます。

参加料 1人500円(保護者無料)

おもしろ科学実験 (無料)

日時 土・日曜日の午前11時〜、午後2時20分〜の2回

※冬休み期間中は、平日の午後2時20分から実施します。

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600) へ

1月の休館日

1日(祝)〜3日(土)、5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)



ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>